

ウルグアイへの渡航を予定される皆様へ

発出日：2025年3月25日（新規）

モンテビデオ県ラ・デハ地区、パソ・デ・ラ・アレナ地区、ベルベデレ地区、カサボ地区、ヌエボ・パリス地区、ブラド地区、セロ・ノルテ地区、セロ地区、ラ・パロマ地区、トレス・オンブエス地区、マンガ地区、ピエドラス・ブランカス地区、ブラシド・エジャウリ地区、カサバジェ地区、ラス・アカシアス地区、ペレス・カステジャーノス地区、ビジャ・エスパニョーラ地区、ウニオ地区、メルカド・モデロ地区、セリート・デ・ラ・ビクトリア地区、アイレス・プーロス地区、マルビン・ノルテ地区、クルス・デ・カラスコ地区、カラスコ・ノルテ地区、カラスコ地区、ブンタ・ゴルダ地区、マルビン地区、ラ・ブランケアダ地区、ビジャ・ガルシア地区、パニャードス・デ・カラスコ地区、ラス・カンテラス地区、マローニャス地区、フロール・デ・マローニャス地区、イツサインゴ地区、ハリディネス・デル・イボドロモ地区及びブンタ・デ・リエーレス地区

〔レベル1〕
「十分注意してください。」（新規）

【ポイント】

- モンテビデオ県内の上記地区では、麻薬組織間の抗争に伴う、殺人や銃撃などの凶悪犯罪が多数報告されています。
- 現在までに、麻薬組織間の抗争において日本人を含めた外国人の被害報告はありませんが、一般市民が犠牲となる事案も発生しており、これらの地区を訪れる際には細心の注意が必要であることから、危険レベル1を新たに発出します。

【概況】

- (1) ウルグアイでは、民主政治が安定し、内乱、クーデター、暴動等が発生する可能性は低い一方、首都圏に該当するモンテビデオ県やカネロス県の特定期域では、殺人、強盗及び窃盗事件等の一般犯罪が昼夜を問わず発生しています。
- (2) 首都モンテビデオ県内においては、麻薬組織間の抗争などによる、銃撃事件や殺人事件等が頻繁に発生しており、特に、危険レベル1を新たに発出する地区の多くは、麻薬組織間の縄張り争いが発生していることから、これらの地区に立ち入った場合、銃撃等の抗争に巻き込まれる危険があります。

現在のところ、ウルグアイにおいてテロ・誘拐による日本人の被害は確認されていません。他方、テロによる日本人の被害は、シリアやアフガニスタンといった渡航中止勧告や退避勧告が発出されている国・地域に限りません。テロは、日本人が数多く渡航する欧米やアジアを始めとする世界中で発生しており、これまでもチュニジア、ベルギー、バングラデシュ、スリランカ等においてテロによる日本人の被害が確認されています。

近年は、世界的傾向として、軍基地や政府関連施設だけでなく、警備や監視が手薄で不特定多数が集まる場所を標的としたテロが頻発しています。特に、観光施設周辺、イベント会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、公共交通機関、宗教関連施設等は、テロの標的となりやすく、常に注意が必要です。

また、短時間誘拐を含め、外国人を標的とした誘拐のリスクも排除されず、注意が必要です。誘拐の被害を未然に防ぐため、「目立たない」、「用心を怠らない」、「行動を予知されない」の安全のための三原則を念頭に、日常における予防を忘れないでください。通勤時間や経路を常に変更する、外出や帰宅時に、周囲に不審者や不審車両が見当たらないかチェックする等の対策が必要です。万一拘束された場合には、犯人の指示に従い、むやみに抵抗しないことが肝要です（誘拐対策の詳細は「海外における脅迫・誘拐対策Q&A」

（https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_04.html）をご参照ください。）。テロ・誘拐はどこでも起こり得ること、日本人もテロ・誘拐の標的となり得ることを十分に認識し、テロ・誘拐に巻き込まれることがないよう、「たびレジ」、海外安全ホームページ、報道等により最新の治安情報の入手に努め、状況に応じて適切かつ十分な安全対策を講じるよう心掛けてください。

ウルグアイの「テロ・誘拐情勢」も、併せてご確認ください。

（https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_242.html）

※外務省海外安全情報（危険情報）の詳細につきましては、

外務省海外安全ホームページ： <http://www.anzen.mofa.go.jp>
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）にてご確認ください

または、

外務省領事サービスセンター 電話：（外務省代表）03-3580-3311（内線）2902, 2903
外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐関連を除く） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）2306
外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）3047
までお問い合わせください。

弊社では海外安全情報が発出された場合、原則として〔レベル1〕「十分注意して下さい」までの地域、国についてツアーを実施しており、ツアー実施にあたりましては、現地情報を十分把握し、安全で円滑な日程となる様配慮して運行管理を行っております。